

～ 地域の人々が守り継いだ 100 年超のピアノに、17 人の自作曲が響く ～

第11回 藝文京コンサート『ピアノの時間』

【日程】 2026 年 11 月 29 日（日） 15:00-17:00 【会場】 京都芸術センター 【料金】 無料

公益財団法人京都市芸術文化協会(京都市中京区)は、藝文京コンサート『ピアノの時間』を、2026 年 11 月 29 日(日)、京都芸術センター講堂にて開催します。第 11 回となる今回は「ピアノの自作曲」をテーマに、公募で選ばれた 17 人が、それぞれの作品を披露します。100 年を超えるペトロフ社のピアノで多彩な自作曲を披露する、入場無料のコンサートです。

同じピアノから生まれる、17通りの音楽 ～それぞれの発想と表現～

藝文京コンサート『ピアノの時間』は、音楽を気軽に楽しむとともに、アーティストが自身の演奏や作品を発表する場として開催しているミニコンサートです。ボサノバ、ピアノの生演奏付き無声映画『ノスフェラトゥ』、調律の聴き比べ、詩とタップダンスなど、さまざまなテーマを取り上げてきました。

第 11 回となる今回は、「ピアノの自作曲」をテーマに作曲者を公募し、選ばれた 17 人が作品を披露します。100 年以上前に地域の人々から寄贈されたペトロフ社のピアノで演奏される独奏や連弾のほか、カホンやヴァイオリンとのアンサンブルなど、演奏形態は多彩です。作曲者それぞれの発想や個性が表れた作品を通じて、音楽が生まれる背景や、一人ひとりの表現の多様性に触れる機会を目指します。

概要

名称：第 11 回藝文京コンサート『ピアノの時間』

日時：2026 年 11 月 29 日（日）15:00-17:00

会場：京都芸術センター 講堂

京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町 546-2

内容：ピアノの自作曲コンサート

※公募により選ばれた方々に演奏いただきます

※出演者名及び曲目等は、

ウェブサイトにて順次公開

料金：無料

申込：不要

主催：京都市、公益財団法人京都市芸術文化協会

WEB サイト：

<https://www.kac.or.jp/events/20261129> 2/



元明倫小学校とペトロフ社のピアノについて

京都芸術センターには、ペトロフ社（現チェコ共和国）のグランドピアノがあります。明治2年（1869年）に開校した元明倫小学校の開校50周年を記念し、「子どもたちに本格的な西洋音楽に触れてほしい」という地域の人々の思いから寄贈されたものです。1993年の閉校後は使われなくなり、傷みが進んでいました。

このピアノを再び奏でられるようにと、地域の有志が「明倫ペトロフの会」を結成。15回にわたる募金コンサートを経て、2008年に修復が実現しました。地域の人々に大切に受け継がれてきたペトロフピアノは、京都芸術センターとなった現在も、あたたかな音色を響かせています。



明倫小学校から引き継がれたペトロフピアノ

企画監修 藤林 由里 コメント

熱い想いを込めた演奏を、100年の歴史あるペトロフピアノでお聴きいただき、たくさんの皆さまに楽しい時間をお過ごしいただけることを願っています。

略歴

京都市立堀川高校音楽科ピアノ専攻を経て愛知県立芸術大学音楽学部作曲専攻卒業。在学中からジャンルを問わず作曲、演奏活動をする。京都国体、世界デザイン博覧会、京都国民文化祭、源氏物語と京の雅（京都市芸術文化協会）などの音楽を担当する他、企業のイメージソングなどを製作している。2012年京都芸術協会賞受賞。日本作曲家協議会、日本女性作曲家連盟、京都音楽家クラブ会員。同志社女子大学講師。



公益財団法人京都市芸術文化協会

京都市芸術文化協会（芸文協）は、芸術文化に関する調査研究、創造的活動の助成、各種文化事業の実施等を通じて京都市における芸術文化の発展に寄与することを目的として活動しています。併せて「京都芸術センター」の管理運営を行い、様々な芸術活動の支援を行っています。

名称：公益財団法人京都市芸術文化協会

所在地：京都府京都市中京区室町通蛸薬師下る山伏山町 546-2 京都芸術センター内

設立：1981年（昭和56年） 理事長：山極 壽一

目的：芸術文化に関する調査研究を行い、芸術文化の分野における創造的活動を助成し、市民文化の普及・向上を図るための各種文化事業を実施し、もって京都市における芸術文化の発展に寄与することを目的とし、あわせて国際文化交流の促進に努めるものとする。

Web サイト：<https://www.geibunkyo.jp>

<本件に関するメディアからのお問い合わせ先>

公益財団法人京都市芸術文化協会 TEL：075-213-1003、E-mail：info@geibunkyo.jp、担当：秋田、草木、竹内